

|                          |                            |     |                |
|--------------------------|----------------------------|-----|----------------|
| 支 部 事 業 報 告 (富山6支部合同研修会) |                            | 開催日 | 2020年12月19日(土) |
|                          |                            | 時間  | 9:30 ~ 11:30   |
|                          |                            | 場 所 | 看護研修センター第3研修室  |
| 研修会名                     | 令和2年度 富山県看護連盟富山6支部合同研修会    |     |                |
| 参加対象者                    | 会員・非会員 その他( )              |     |                |
| 参加者数                     | 会員 57名 非会員4名 /参加総数61名      |     |                |
| 主 催                      | 富山県看護連盟富山6支部合同 (担当:東1・2支部) |     |                |
| 事業(研修)目的                 | 看護連盟の役割を理解し、看護と政治のつながりを学ぶ  |     |                |
| 研修方法                     | 演習(○) 解説・説明(○)             |     |                |

## 【内 容】

## 1.「看護連盟の現状と課題・続基礎研修」 解説・説明:富山県看護連盟富山東2支部長 毛利登美子

看護の現場を良くするためには、政治力の強化が不可欠である。看護の現場の声を届け、看護連盟と共に看護制度改革に力を発揮してくれる、看護職の代表を国政に送り出すことが重要であると説明される。また、看護連盟の新しいスローガン「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」をホームページを紹介しながら解説された。



富山東2支部長

研修会場  
風景青年部の活動について  
メンバー紹介他

## 2.「癒しのハーバリウム」講師:日本フラワーデザイナー協会インストラクター

藤牧 由香先生

## 会場風景と作品の数々



講師:藤牧由香先生  
医療従事者の皆さんに  
感謝しています。  
どの作品も素敵ですね。!

癒しのハーバリウム作り  
思い、思いの花飾りに



## まとめ

日本看護連盟総会における大島会長はじめ各看護職議員の思いを会員の皆さんに伝えることで、より看護連盟の役割と使命が伝わったと思います。この時期だからこそ少ない機会に参加して下さった方に新しい情報をお伝えできるように工夫した研修にしています。

癒しのハーバリウムは色とりどりのフラワーアレンジメントに集中する時間が日ごろの忙しさや不安な気持ちを癒してくれました。作品が完成すると皆さんが笑顔になりました。

## 富山6支部合同研修会アンケート結果

参加者61人(内役員14人) アンケート回収率 93.6%

日時: 令和2年12月19日(土曜日) 9:30~11:30

場所: 富山県看護研修センター 第3研修室

講演: 「看護連盟の現状と課題・続基礎研修」 富山東2支部長 毛利登美子

講座: 「癒しのハーバリウム」日本フラワーデザイナー協会インストラクター 藤牧由香先生

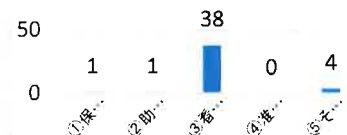
### 1. 属性

|    |       |    |   |
|----|-------|----|---|
| 連盟 | ①会員   | 36 | 人 |
|    | ②非会員  | 8  | 人 |
| 職種 | ①保健師  | 1  | 人 |
|    | ②助産師  | 1  | 人 |
|    | ③看護師  | 38 | 人 |
|    | ④准看護師 | 0  | 人 |
|    | ⑤その他  | 4  | 人 |
| 年代 | ①20歳代 | 15 | 人 |
|    | ②30歳代 | 6  | 人 |
|    | ③40歳代 | 11 | 人 |
|    | ④50歳代 | 12 | 人 |

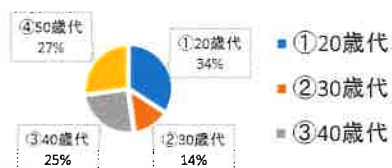
看護連盟会員の有無



職種



年代



### 2. 研修を受講されて看護連盟の役割について理解できましたか

|           |    |   |
|-----------|----|---|
| ①理解できた    | 34 | 人 |
| ②ほぼ理解できた  | 10 | 人 |
| ③理解できなかった | 0  | 人 |

連盟役割理解



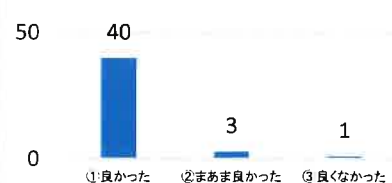
### 2. 理由

- ・解りやすいスライドで要約があり理解できた 3人
- ・解りやす説明でよかった
- ・看護師の声を国政に届ける、私達が働きやすい環境を整備してくれる
- ・仕事環境をよくするためにまず自分たちが声をあげることによって、それを、改善してくれる国会議員がいる
- ・看護職一人一人が職業に誇りを持って、看護の未来を創る大切さ、国政に届くよう、活動の大切さを学んだ 2人
- ・連盟の働きを細かく教えてもらいました
- ・久しぶりに連盟の研修に参加して活動を知る事が出来てよかった、
- ・興味あるイベントを行って、多くの人に参加して頂きたいです
- ・現場の声は連盟を通して届けることが出来る事が分かりました
- ・議員一人一人の活動についてもっと知りたい
- ・今後医療現場をよくするためにも選挙等に積極的に参加したい
- ・もっと現場の声を届けてもらえるように応援しています

### 3. 癒しのハーバリウムの講座はいかがでしたか

|           |    |   |
|-----------|----|---|
| ①良かった     | 40 | 人 |
| ②まあまあ良かった | 3  | 人 |
| ③良くなかった   | 1  | 人 |

ハーバリウムについて

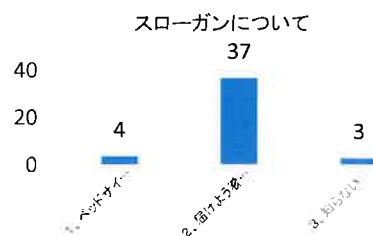


### 3. 理由

- ・初めて作りましたが、解りやすく教えて頂き楽しめました
- ・楽しく作れました 13人
- ・集中して作品を作るというのが最近あまりなかったので、楽しく作業できました 3人
- ・簡単そうで工夫が必要、オイルを入れるときれいに仕上がり満足です 2人
- ・すごく癒されました 3人
- ・日々の疲れから一瞬遠ざかる事ができ楽しかった 2人

#### 4、日本看護連盟の新しいスローガンを知っていますか

|                     |     |
|---------------------|-----|
| 1、ベッドサイドから政治を変える    | 4人  |
| 2、届けよう看護の声を！私たちの未来へ | 37人 |
| 3、知らない              | 3人  |



#### 5. 現場からの意見

- ・看護師が足りない、人手不足で十分な看護が提供できていない。
- ・多重業務で何をしているかわからなくなる、すべきことが多すぎる。 30歳代
- ・疲れが取れない。
- ・人材不足で残業が多く、時間的に困難であり良い看護ができない。 20歳代
- ・人材確保と待遇の改善
- ・入院時の記録や書類が多く時間を費やしてしまう。
- ・休み、連休が取りにくい
- ・看護師でなくてもできる仕事をやっていることが多い。ステーションに側近の事務を付けてほしい
- ・3交代で、勤務時間のインターバルを作るために正循環勤務を試みているが、正循環勤務の方が心身が休まらずきつい、辛い。これまで通りの方が良い。
- ・看護をもっと可視化でき、診療報酬として加算してもらえることが出来ればいいと思う。
- ・療養型病院で、看取りの同意書を取っているのに、検査、点滴、処置が多く医療費が増大している。患者の負担が大変だと思う。
- ・新型コロナウイルス感染拡大という大変な年になり、私達は、生命の危機におびえながら業務している。今まで看護界は多種多様の広い範囲で活動するため質向上への研修や研究、社会奉仕をしてきました。今こそ看護の原点を見つめなおすことが出来たと思う。
- ・研修会もZoomなどで終息後も遠方に行かなくても、研修会に参加できるような取り組みをして頂きたい。
- ・オンライン研修にしてほしい。